



～なつやすみきかん かいかんびのおしらせ～



もうすぐ夏休みになります。充実した日を過ごすように心がけましょう！

夏休み中も本の貸し出しを行います。開館日、時間を確認しましょう。

げつ	か	すい	もく	きん
17	18	19	20	21
海の日			しゅうぎょうしき 終業式	かいかん 開館 9:00～11:30
24	25	26	27	28
かいかん 開館 9:00～11:30	かいかん 開館 9:00～11:30			
31	8/1	2	3	4
7	8	9	10	11
				山の日
14	15	16	17	18
へいちようび 閉庁日	へいちようび 閉庁日	へいちようび 閉庁日		
21	22	23	24	25
かいかん(へんきやく 返却のみ) 9:00～11:30	かいかん(へんきやく 返却のみ) 9:00～11:30	かいかん(へんきやく 返却のみ) 9:00～11:30	かいかん(へんきやく 返却のみ) 9:00～11:30	かいかん(へんきやく 返却のみ) 9:00～11:30
28	29	30	31	9/1
				しぎょうしき 始業式

8月1日(火)～8月31日(金)までは、図書システムの交換のため図書室は利用できません。

※ 8月21日(月)～8月25日(金)は本の返却のみ可能です。

- 夏休み中の図書室への出入りは、図書室の校庭側の出入り口を利用してください。
- 入室の際には、名前の記入をお願いします。
- 夏休み期間中、開館日の図書室の利用は本の貸出・返却のみとさせていただきます。
- この期間に借りた本の最終返却日は9月4日(月)で、貸出再開は5日(火)です。
- 借りた本はていねいに扱ってください。必ず図書袋を使いましょう。
- スタンプカードを持ってきてください。スタンプをもらいましょう。



35冊多読達成者 28名おめでとう!

50冊多読賞おめでとう!

1年 軽部 恵那	3年 葎葉サファンティ虹空
1年 鈴木 和磨	4年 天海 和己
1年 葎葉刈川風笑	4年 出井 結美
2年 大柿 楓羅	4年 大柿 莉羅
2年 鈴木 惺也	4年 落合 翔
2年 湯澤 悠佳	4年 北山 穂香
3年 大嶋 栞奈	4年 鈴木 岬芽
3年 荻原 あかり	4年 森戸 里伊
3年 軽部 羽乃	5年 島田 絵里奈
3年 高田 大輝	5年 宮本 美姫

100冊多読賞 おめでとう!

2年 鈴木 惺也
3年 高田 大輝
3年 葎葉サファンティ虹空
4年 天海 和己
4年 落合 翔
4年 鈴木 岬芽
4年 森戸 里伊
5年 島田 絵里奈

家読大変お世話になりました 一部紹介させていただきます

1年 児童	いちにちじごくをよんで、うそをついたり、だれかをいじめたりしないようにしようとおもいました。
1年 保護者	読書をするのが、習慣になってくれたら良いと思いました。
1年 保護者	一緒に読めて楽しかったです。ふたりで本に向き合えてお話できてにこにこなれました。
2年 保護者	あまり交互によむことがないのに、今回は交代で読むことができました。長い本でしたがあきずに最後まで読むことができてよかったです。
3年 保護者	とてもいきいきしながら、楽しそうに読み聞かせをしていました。読み終わった後にどんなお話だったかを話し合いました… 本から学ぶこともあり、また家読の時間をもつことで、良い親子の時間がとれました。
3年 保護者	本の内容は大変良く出来ており楽しく読むことができました。本人の読み方を聞くことが久しぶりで感情が入った読み方ができていることに感激しました。
4年 保護者	『ばんどろぼう』シリーズは、子供から「おもしろいんだよ」と話があり、読んだところとてもおもしろく、シリーズ全作読んでみたいと思いました。
4年 保護者	読んであげると笑いながら話を聞いていました。
5年 保護者	54字という限られた文字数の中で、簡潔に表現された物語に関心しました。これからも読書を通じ知識や判断力を身につけていってほしいです。
5年 児童	「命をいただく」を読んで、命の大切さについて知ることができました。生物がいるからこそ人間は子供から大人まで、大きく成長できるんだとおもいました。これからも、命の大切さを受けとめながらいただき、生きていきたいです。また、ご飯を食べる時は「いただきます」と「ごちそうさまでした」の二つの言葉を必ず言えるように心がけたいなと思いました。
6年 保護者	6年の娘には難しい内容かなと思いましたが、理解しているようで成長を感じました。細やかな人の心情を文章で表していて、ワクワクしながら読むことができました。
6年 保護者	自分が子供の頃からある本ですが、物語の内容はほとんど変わらず伝統の1冊だと思います。娘も将来、小さな子供達に読んであげる時がくるのかな…なんて思いました。

その少年はある日真名子小から一冊の本を借りてきました。それを私にあつく説明してきた。「『黒い本』っていったってとてもおもしろくて怖いんだ」というと彼はすぐに机に向かってずっとずっと読んでいます。黒い本には続きあって・・・
彼はとりつかれたようにずっと読んでいます。

少年のクラスでは、今！空前のホラーブームが到来していた。怖い画像や怖い話を持ち寄っては、担任の先生に紹介するのである。少年も意気揚々と怖い話を担任にひろうするが、ここで一つ問題があった。それは「担任は怖い話が苦手」だったのである、・・・。



